

蘭州市研修員

10月13日(火)~12月11日(金)

市立秋田総合病院と御所野学院中学校・高等学校で研修

蘭州市から教員の強海栄さん、周文娟さん(ともに英語)、医師の樊鴻炎さん(消化器内科)、趙璇さん(精神科)の4名が10月13日(火)に来日し、約2か月間、それぞれの専門分野で研修を行いました。

研修中は、日本の教育や医療の現状を学ぶとともに、御所野学院では、授業等で中国や蘭州市について紹介するなど、両市の交流に対する生徒の理解を促進しました。

4名は、12月9日(水)に市長へ研修成果を報告し、帰国後は、研修で得た知識や経験を活かして蘭州市の教育・医療に貢献したいとの決意を述べました。



御所野学院中学校で他の先生達とチームティーチング



授業中も生徒と英語で交流



成果報告および修了式



診療科でのミーティング



市立秋田総合病院での研修の様子



特殊な症例についても、担当の先生が詳しく解説してくれました。甘粛省は消化器ガンが多い地域の一つであり、早期診断と内視鏡治療に重点が置かれています。研修で学んだ知識を同僚に伝え、さらに技術を高めたいと思います。

樊 鴻炎さん

(研修先:市立秋田総合病院 消化器内科)



外国人教師とのチームティーチングや学生自身の問題解決能力を養うシステムなど、多くのことを学びました。帰国後、研修成果を学校に報告すると同時に、学生たちにも日本での学習環境について伝えたいです。

強 海栄さん

(研修先:御所野学院中学校・高等学校 英語)

10月14日(水)~16日(金)

秋田市市民交流団がパッサウ市を訪問

秋田日独協会を中心とした市民交流団42名が、姉妹都市のドイツ・パッサウ市を訪問しました。市民交流団には秋田公立美術大学の学生14名も参加し、パッサウ大学やガラス博物館を訪問したほか、パッサウ市長表敬やパッサウ独日協会の会員の方たちと友好を深めました。



ドゥッパー市長を表敬訪問しました



2013年の洪水では、上から2番目の線まで水が上がりました
(パッサウ市庁舎前)



趣のある町並みを散策



パッサウ独日協会主催の夕食会



パッサウの方々との楽しいダンス



秋田日独協会 添野 武彦 会長

昨年10月、姉妹都市提携31年を記念して、パッサウ市を訪問しました。今回は、秋田公立美術大学生14名が参加したことに特徴があります。同市では、ガラス博物館や国立図書館、大学などを見学しました。改めて歴史を感じさせる町並や、ドナウ川を主とした風景の雄大さに感激しました。短い交流時間でしたが、相互理解の裾を拡げる貴重な時間を持ってました。今後は協会の若返りを図り、微力ながら市民交流に尽力したいと思います。



秋田公立美術大学2年 町田 優美 さん

今回初めての海外旅行で、ドイツではパッサウ市との交流夕食会、イタリアではローマのコロッセオやフィレンツェのウフィツィ美術館などの名所を周りました。現地に行ってみないとわからないその土地の雰囲気や、現地の人とのコミュニケーションを通してみるその国のイメージや国民性は、良い意味で覆される場面があり、今回は美術大学の学生としても、私自身の経験としても、学ぶことの多い大変有意義な7日間でした。

中国の切り絵「剪纸」体験講座を開催

秋田市では、市民の皆様には姉妹・友好都市の文化に親しみ、国際理解を深めていただくため、毎年、様々なテーマで講座を開催しています。

今年は、蘭州市から教育・医療分野の研修で秋田市に滞在していた研修員4名を講師に迎え、中国の伝統的な切り絵細工「剪纸(せんし)」を制作しました。

2日間で約50名の方々にご参加いただきました。

※剪纸(せんし)…中国の伝統的な切り絵細工で、花や動物、日常風景などの図案をハサミで切ったもの

剪纸についての簡単な解説も行いました



かわいいパンダができました



剪纸制作を通して、参加された方と講師となった蘭州市研修員が交流を深めていました

- もう一度剪纸に挑戦したいです。もっと難しい作品にも挑戦してみたくなりました。(40代、女性)
- 講座に参加できて楽しかったです。講師を務めた蘭州市研修員の方たちは親切で、剪纸制作を通じて、仲良くなれたことは大きな感動でした。(60代、男性)
- なかなか体験できないことを体験し、知ることができて良かったです。(30代、女性)
- 外国の文化に興味があったので、楽しかったです。(50代、女性)

～「秋田市友好・姉妹都市交流展」を開催～

10月3日(土)、4日(日)の2日間、サンパル秋田(秋田市文化会館)で「秋田市友好・姉妹都市交流展」を開催しました。各姉妹都市等から贈られた記念品の展示、各都市や事業を紹介するDVDの上映など、これまでの交流をPRしました。



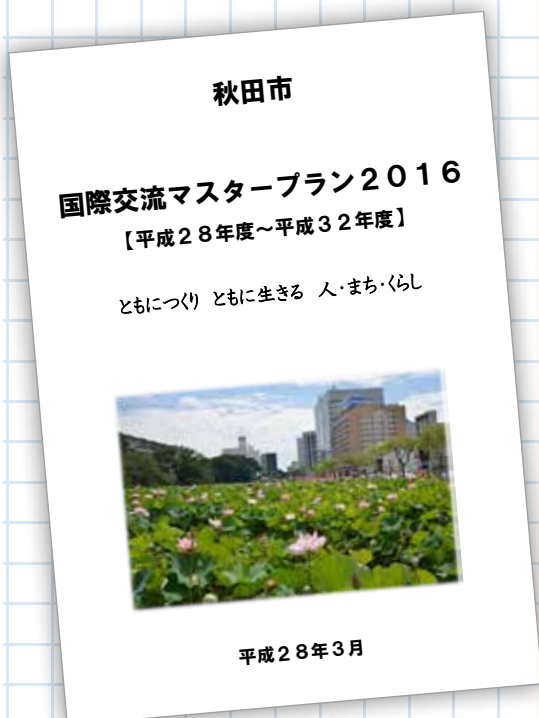
～「あきた国際フェスティバル」に参加～

9月26日(土)、イオンモール秋田1階セントラルコートで開催された「あきた国際フェスティバル2015」に秋田市のブースを出展し、各姉妹都市等の写真パネル展示、外国人住民向け生活情報の提供などを行いました。

今年は「ごみの分け方・出し方」やマイナンバー制度の外国語版などを配布し、行政サービスの周知に努めました。



～「秋田市国際交流マスタープラン」を改訂～



秋田市の国際・平和関連施策の指針となる「秋田市国際交流マスタープラン2016」を改訂しました。

本プランは、平成23年3月に策定した「秋田市国際交流マスタープラン2011」の計画期間が平成28年3月で終了することから、次の5年間で計画期間として改訂したものです。

改訂に当たっては、有識者会議や姉妹都市フォーラム団体との意見交換会のほか、パブリックコメント、外国人住民からのアンケートにより、市民の皆様からご意見をいただきました。

秋田市への新しい人の流れを作るため、4つの基本理念である、「世界に広がるパートナーシップの推進」、「地域に根ざした多文化共生の推進」、「市民との連携による国際交流の推進」、「国際的な経済交流の推進」を、引き続き戦略的に取り組んでいきます。

詳細は本市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

平成28年度 秋田市の主な国際交流関係事業(予定)

時 期	事業名・姉妹都市等名	概 要
6月上旬	中国甘肅省蘭州市	蘭州市から代表団6名を受け入れ、今後3年間の交流内容について協議
7月23日、24日	「ナガサキ・土崎被爆証言講話会」	長崎から被爆体験者を、また、土崎から空襲体験者を招いて、自らの体験を語っていただく講話会をにぎわい交流館AUで開催(無料)
10月中旬～12月中旬	中国甘肅省蘭州市	蘭州市から研修員4名を2か月間受入れ
11月27日	ロシア沿海地方ウラジオストク市	ウラジオストク市との提携25周年記念事業として、「(仮称)ロシア民族音楽舞踊アンサンブル」公演を実施
通 年	秋田市日本語教室の開催	外国人住民を対象に、日本語教室を開催(無料) 毎週木曜日、午後6時30分～8時、場所はジョイナス
7月下旬～8月中旬	ドイツバイエルン州パッサウ市	両市体育協会の主催により、パッサウ市から青年スポーツ交流団約15名を受入れ

平成28年度 秋田市と秋田市姉妹都市フォーラムの共催事業(予定)

時 期	事業名・姉妹都市等名	概 要
10月上旬	国際交流フェスティバル参加	(公財)秋田県国際交流協会主催の「あきた国際交流フェスティバル」に参加
11月下旬	友好・姉妹都市交流展開催	友好・姉妹都市等交流および本市の国際交流事業を広く市民へPRする
未定	国際理解推進講座開催	講師を招いて、市民対象の「国際理解推進講座」を開催

秋田市姉妹都市フォーラム団体

特非)秋田国際交流友の会、秋田日独協会、秋田蘭州会、秋田ウラジオ会、秋田アラスカキーナイ会、雄和国際交流協会、秋田市にほんご交流会

活動に興味のある方は、企画調整課国際交流担当まで

お問い合わせ

秋田市 企画調整課 国際交流担当 TEL 018-866-2033

秋田市 企画調整課 国際交流担当HP

<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/in/default.htm>